

学校だより 本郷

令和3年(2021)11月号
松本市立本郷小学校

11月の校長講話より

最近のニュースで、松本市内の犬販売事業所が、かなりひどい環境の中で、多数の犬を飼育していたことがわかり、大きな社会問題となりました。その状況はとてもショッキングなものでした。

皆さんは、動物が好きですか？ 犬や猫などをお家で飼っていますか？

以前、あるテレビ番組で、犬や猫を一時保護してくれる動物愛護センターや保健所について特集をしていました。そこには、1年間におよそ4万頭の犬や猫が保護されているという話題を扱っていました。

そして、保護された犬・猫の8割以上が、元の飼い主がわからない、捨て犬・捨て猫、迷い犬・迷い猫だそうです。

今日は、動物の保護施設（シェルター）に預けられた捨て犬、『わかなちゃん』の動画を皆さんに観てもらおうと思います。（動画視聴）

犬や猫を動物愛護センターや保健所に預けにこられた飼い主の話聞いてみると、「可愛くなくなったから」「引っ越しで飼えなくなったから」「高齢者になって面倒を見られなくなってきたから」「大きくなり餌代もすごくかかり飼うのが大変になってきたから」という返答が返ってきたそうです。

皆さんは今日の動画と飼い主の話を観たり聞いたりして、どんなことを感じましたか？ひとり一人考えてみてください。

【児童の感想】

- 今日は、校長講話がありました。私は動物を家で飼ったことがないので飼っている人の気持ちがいまいわからなかったのですが、校長先生のお話と動画を観ていたら、だんだんわかってきた気がします。その犬を飼った人次第で、犬の人生が変わるということを知り、なるほどなあと思いました。動物は「かわいい」ということだけで飼ってしまうのではなく、その動物を最後まで育てる責任を感じて飼うことが大切なんだなあと思います。
- 私は、校長先生のお話と動画を観て「人間って自分勝手だなあ」と思いました。命を飼うならその責任をもたなければいけません。それなのに捨てるのは、ひどすぎます。私は、命を飼うことになったら大切にしようと思いました。
- 僕は、校長先生のお話を聞いて、思ったことがあります。犬を捨てた人は犬がどれだけ悲しいのかわかっていないかもしれないということです。このことから、世の中には色々な人がいるということを知りました。下校中にあいさつをしても、返してくれる人と返してくれない人がいます。色々な人がいるけど、僕はあいさつをする方の人になりたいと思います。校長先生のお話から、色々なことを考えることができました。
- かわいくなかったというだけの理由で、飼っている犬や猫の大切な命を捨ててほしくありません。わかなちゃんが、新しい家族と楽しく幸せな日々を送っていることを知って安心しました。校長先生がお話くださったように「ペットの幸せは飼い主次第」だと思います。
- 改めて生き物の命の大切さを知りました。
- かわいくなかったということを知り、犬や猫を飼うのは、とてもいけないことなのに人間は、そのようなことを普通にできてとてもよくないと思います。

一人一人が力を発揮した 心に響く音楽会



10月29日(金)に校内音楽会を実施しました。感染防止のため、連学年での開催となりましたが、当日まで心を合わせて練習してきた成果を、それぞれの学年らしさを存分に発揮しながら素晴らしい演奏ができました。練習から本番までの集中力やたくましさに、確かな成長が感じられました。また、全校で集まることはできませんでしたが、体育館からの中継をオンラインで視聴することにより、心を動かされている姿がありました。今後も感染防止に努めながら、行事や活動を工夫し、全校のまとまりやつながりを大切にして、子どもの内なる成長をめざして取り組んでまいります。

ご家庭でも一緒に練習してくださったり、励ましてくださったりしたことや当日の運営にご協力いただいたことにつきましても心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

持久走記録会に向けて

11月26日の持久走記録会に向けて、子どもたちは、朝の活動時間や休み時間に、自分のめあてを達成しようと、進んで校庭を走っています。今年は、3年ぶりに松本市野球場のコースを走ります。昨年からの新型コロナウイルスの影響により、身体を動かす機会が減少し、体力低下を心配していましたが、子どもたちは元気いっぱい練習しています。記録会当日にご参観いただける保護者の皆様は、密にならないようご配慮いただき、温かいご声援をよろしく願います。



学校から行事変更のお知らせ

- ①新型コロナウイルス感染防止のため、延期となっていた6年生の修学旅行は12月6日から7日に実施します。
- ②12月9日に予定していた地区子ども会は、12月16日に変更します。ご了承ください。